

新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン

施設名：かでな文化センター

平素より、当館をご利用いただきありがとうございます。
現在世界的に猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、
かでな文化センターでは、以下の対策を講じます。

1、職員の対策

- ・職員は就業前に検温等の体調管理を行い、手指消毒を徹底し、就業中はマスクを着用します。
- ・館内のドア、手すり、トイレ、使用備品等不特定多数の方が触れられる箇所については、こまめな消毒、清掃を行い、ウイルスの感染対策に努めます。

2、施設の対策

- ・ホール入り口付近に手指用消毒液を設置し、トイレには液体せっけんを設置することで感染予防に努めます。
- ・館内が三密（密閉・密集・密接）にならないよう、必要に応じて入館制限を設けることで集団感染のリスクを回避できるよう努めます。
- ・常に空調の換気機能を稼働させ館内の換気を徹底します。
- ・トイレに設置されているエアドライヤーは使用禁止とし、ウイルスの飛沫感染予防に努めます。

3、ご利用いただく皆様に遵守していただく内容

- ①発熱や咳、味覚障害、倦怠感、風邪等の症状のある方、体調のすぐれない方の入館及びご利用は原則お断りしております。
- ②主催者は、イベント参加者に対し、自宅で必ず検温を行うことについて、開催通知、チラシ、HP等のあらゆる手段を通じて周知徹底し、検温していない方の参加はお断りいただくようご協力ください。また、可能であれば、ワクチン接種又は事前のPCR等検査での陰性確認を呼び掛けてください。
- ③収容人数については、沖縄県の指針に従い、令和3年10月1日～10月30日までの期間内については、以下の対応とさせていただきます。各催事の詳細内容（大声での歓声・声援等が想定されるか否か）については、打合せ時や申請時に会館職員とご相談ください。ただし、今後の国や県の動向を参考に、指針の変更があった場合は随時当会館のガイドラインも変更することとなりますのでご了承ください。

期間	収容率 (※例示)	
10月1日 ～ 10月30日	大声での歓声・声援等がない ことを前提としうるもの (例)クラシック音楽コンサート、 演劇等、舞踊、伝統芸能、芸能・ 演芸、公演・式典、展示会等	大声での歓声・声援等が想定 されるもの (例)ロック、ポップコンサート、スポー ツイベント、公営競技、公演(話芸等)等
	100% (914席)	50%以内

- ④収容率 50%以内の利用となる場合は、感染予防に対応した座席の対策（前後左右を空けた席配置、または距離を置くことと同等の効果を有する措置等）をとってください。
- ⑤利用者及び来場者は、**マスクを必ず着用**していただくようお願いいたします。
- ⑥こまめな手洗い及び手指消毒を徹底してください。
- ⑦開演前や休憩時など、館内の換気（窓やドアを開ける等）を行うなど、常時換気にご配慮ください。
- ⑧休憩時間は、トイレの混雑を避けるためにも余裕をもった時間を設定してください。
- ⑨催事開催時に発生したゴミは、可燃・不燃を問わず、原則主催者側で持ち帰っていただきます。ゴミの回収等清掃作業時は、マスクや手袋の着用を徹底してください。
- ⑩感染拡大防止の観点から、来場者の氏名及び緊急連絡先を把握するための名簿を作成いただくか、国の接触確認アプリ(COCoA)・沖縄県新型コロナ対策パーソナルサポート(RICCA)を導入いただくようご協力をお願いいたします。ただし、名簿を作成する場合は、来場者から感染者が発生した場合など必要に応じて保健所等の公的機関へ提供され得ることを事前に周知し、個人情報保護のため名簿の保管には十分な対応を講じるようにしてください。
- ⑪入場時及び、退場時は、混雑しないよう最小1m（可能であれば2mを目安に）の間隔を空けた整列を促す等、誘導係を配置して密にならない工夫を行ってください。
- ⑫終演後は、来場者は館内に留まらず、速やかに退館するよう周知を徹底してください。

- ⑬主催者は、公演の運営に必要な最小限度の人数での運営にご協力をお願いします。
また、従事者（出演者・スタッフ等）へ検温等による体調チェックを促し、緊急連絡先や勤務状況を把握してください。
- ⑭場内における会話はお控えいただくよう来場者へ周知してください。
- ⑮パンフレット、チラシ、アンケート等は極力手渡しによる配布は避けるようにしてください。

※今後、国や県のガイドラインの改訂や、県内の発生状況により、適宜利用の制限を強化、もしくは緩和していく予定でございます。あらかじめご了承ください、詳細はその都度会館職員へお問い合わせください。